



基本方針

自己肯定感 人間関係力 挑戦する心

新教育基本法
新学習指導要領
県の教育施策
市の教育方針

郷土を愛し、未来を創る子
・高い志を持って生きる子
・学び続ける子
・他者と豊かにかかわる子
・社会とかかわっていく子

保護者の願い
地域社会の願い

・安心安全な学校
・確かな学力定着
・人間関係の醸成
・地域の活性化

目指す学校像
スクラムで みんなの学校を みんなでつくり
わたしの学校に

学校教育目標
ひらく未来に 強くはばたく 浜の子

重点目標
気づき考え行動する子 ~自分からチャレンジみんなとチャレンジ~

「今」の子ども

- 丁寧に取り組む
- 相手を受け入れる
- みんなと協力する
- ◇主体的に行動する力を引き出す。
- ◇自分で考え自分の言葉で表現する力をつける。
- ◇いつでもどこでも誰にでも一人でもあいさつができる子に育てる。



「明日」の子ども

- 学校が楽しい・・・95%
- 授業がわかる・・・95%
- 信頼できる先生がいる・・・95%
- 家や地域であいさつ・・・95%
- 困っている人に手助け・・・90%
- 優しい言葉遣い・・・90%
- 家庭学習取組・・・90%
- 目標読書量達成・・・85%

《 白羽小が大切にすること 》
自分がされていやなことは人にしない言わない

(人権感覚を磨く)

学びづくり

主体的に学ぶ子の育成

- ・授業はみんなで作る学校、学級の文化
- ・友だちとかかわり進んで問題を解決しようとする子どもの育成
- ・ねらいが明確で学びの実感もてる授業づくり

確かな学力

魅力ある授業づくり

- ・学級の目指す授業像に向かう取組
- ・子どもの思いや経験を活かした単元構想の工夫(総合的な学習の時間と生活科を窓口)
- ・探究活動への意欲の向上
- ・知識、技能の習得と活用
- ・家庭学習の習慣化
- ・家庭地域と連携した読書活動

仲間づくり

進んでかかわり活動する子

- ・自分の思いや願いを持ち、積極的に仲間と関わり、考え方の違いを認め、折り合いをつけながら共同して問題を解決していく

健やかな体と豊かな心

認め合い支え合う仲間づくり

- ・自主的自治的風土の醸成
- ・自主的で創意ある学級活動、児童会活動
- ・人とのつながりを大切にした学校行事
- ・健康に関心を持ち体を鍛える体育、保健指導
- ・「あさしおごはん」を意識したあいさつの浸透

基盤となる取組

- ◇人間尊重の教育
 - ・大人の人権感覚を磨く→子どもの人権感覚が磨かれる
 - ・子どものよさや可能性を見つける大人の感性を磨く「教師の専門性」
- ◇特別支援教育の充実
 - ・学びのユニバーサルデザイン化 学習環境の見直し 授業改善の視点
 - ・通級指導教室との連携
- ◇スクラムスクール運営協議会におけるシステムと人材の活用

教師の使命

子ども観 授業観の確立

- ・子どものよさや可能性を見取る教師の感性を磨く。
- ・子どもとともに授業をつくる。

子ども理解

- ・子どもの心の声を聴こうとする姿勢

授業研究 授業改革

- ・学びの実感もてる授業づくり
- ・自らの専門性を発揮し高める

子どもの安心安全

- ・安全は全ての教育活動の根幹
- ・防災、防犯教育で命を守る

地域と共に (開かれた学校)

- ・自らの倫理観を持ち保護者、地域に信頼される職員

同僚性豊かな教職員集団

- ・課題や悩みを出し合い互いに学び合い認め合い、教師力を向上